

平成30年度 大阪府障がい者雇用貢献企業（大阪府ハートフル企業）顕彰 受賞者 【ハートフル企業大賞】

障がい者の雇用の促進に貢献し、その功績が顕著である企業等を表彰。

《受賞法人名》

有限会社奥進システム（おくしん しすてむ）

《受賞のポイント》

精神障がいのある従業員や就労移行支援事業所などからの意見を取り入れながら職場定着支援システム「SPIS（エスピス）」を開発し、自社での活用はもちろん、他企業にも普及活動を行い、精神障がい者等の職場定着支援に貢献している。また、障がいのある従業員の障がい状況や体調の変化等に配慮して、働き方を模索し、個別事情に応じて勤務体制や在宅勤務ができるルールを制度として導入するなど、より働きやすい環境整備に努めることで、精神障がい者の長期の職場定着につながっている。

■企業プロフィール

● 所在地	大阪市中央区槍屋町 2-2-4 イチクラビル 4F
● 代表者職氏名	代表取締役 奥脇 学
● 主な業務内容	Web 技術を利用した業務管理システム開発業務全般（受発注管理、在庫管理、EC サイト（自社の商品やサービスを、インターネット上に置いた独自運営のウェブサイトにて販売するサイト）と、ホームページの制作（デザインやコーディング、ページ作成等）
● 設立	2000年2月
● 社員数 (平成30年6月1日現在)	8名（うち障がいのある社員数7名） 重度身体障がい3名、精神障がい1名、発達障がい者3名
● 企業理念	私たちと、私たちに関わる人たちが、 とてもしあわせと思える社会づくりをめざします。
● 障がい者の主な業務	システム開発業務全般、ホームページ制作
● 受賞理由	◇精神障がいのある従業員や就労移行支援事業所などからの意見を取り入れながら職場定着支援システム「SPIS（エスピス）」を開発し、自社で活用し、個別の状況に配慮することで7年以上の勤続を達成している。また、自社での雇用管理に活用するだけではなく、システムの普及を行い、精神障がい者の職場定着支援に繋がっている。 ◇従業員の障がい状況や体調の変化等に配慮して、それぞれの働き方を模索し、より働きやすい環境を作るため、平成21年よりテレワークによる在宅勤務支援のために VPN サービス（遠隔地から事務所のパソコンやサーバにアクセス可能なサービス）や無料インターネット電話を導入し、個別事情に応じて勤務日や時間を柔軟化させるルールを制度として導入するなど、積極的に多様な取組みを展開している。 (初めて雇用した重度身体障がい者は入社13年目、精神障がい者は入社8年目。) ◇代表者自身が、特定非営利活動法人大阪障害者雇用支援ネットワークをはじめ、企業向けの支援を行う団体の役員を歴任し、企業における障がい者雇用の手法を講演やパネルディスカッションなどの啓発活動を通じた推進者として貢献している。
<受賞歴>	
・平成24年度にハートフル企業チャレンジ応援賞を受賞。 受賞理由：ハードウェア、ソフトウェア両面の整備による働きやすい職場づくりへの取組み	

平成30年度 大阪府障がい者雇用貢献企業（大阪府ハートフル企業）顕彰 選考結果 【ハートフル企業教育貢献賞】

障がいのある生徒の受入れや雇用等、職業教育への貢献が顕著である企業等を表彰。

《受賞法人名》

有限会社サンライズCLID大阪（さんらいず くりっど おおさか）

《受賞のポイント》

地域の就労支援機関やハローワーク、支援学校等から、障がい者の実習を積極的に受入れられるとともに、障がい者就労支援施設から施設外就労も受入れている。また、社員の職場定着のため、障がい者雇用担当者として社会福祉士を配置するとともに、障がい状況に応じた勤務体制づくりや、体調変化を把握するために体調チェックシートを活用するなど、雇用管理方法を工夫している。

■企業プロフィール

- 所在地 泉南郡熊取町小谷南 1 丁目 102
- 代表者職氏名 代表取締役 奥村 菜穂美
- 主な業務内容 クリーニング業
- 設 立 2002 年
- 社 員 数 26 名（うち障がいのある社員数 4 名）
（平成 30 年 6 月 1 日現在） 重度身体障がい 1 名、重度知的障がい 2 名、精神障がい 1 名
- 企 業 理 念 1 人 1 人の個性を發揮し、生き生き働き豊かな人生を目指す
- 障がい者の主な業務 クリーニング商品の仕分け、乾燥機などへの出し入れ、布団・タオルなどの畳み作業
- 受賞理由
 - ◇障がいの有無に関わらず、多様多彩な人が働くことのできる会社にしたいたいとの思いから障がい者雇用を始め、社会福祉士の従業員を障がい者雇用担当者として配置するとともに、地域の就労支援機関とも連携し、障がいのある従業員を支援している。
 - ◇従業員の個々の障がい状況に応じて、勤務時間や勤務日を変更するなど、柔軟に対応している。
 - ◇また、障がいのある従業員に、各々に合わせた体調チェックシートに毎日本調を記録させ、上司と共有することで彼らの体調の変化等の把握に努め、定期的に管理者と業務について振り返りや話し合いをし、支援機関の支援者を交えた面談を行うなど、雇用管理方法を工夫して、障がいのある従業員の職場定着を図っている。
 - ◇地域の就労支援機関をはじめ、ハローワーク、大阪障害者職業能力開発校及び支援学校から、職場体験実習や就労準備訓練実習を積極的に受入れ、施設外就労も継続して受入れており、支援学校の生徒については、3 年次から実習を複数回行い、学校と実習前後に情報交換することで雇用につながったケースもある。
 - ◇工場内で使用する水について、クリーニング排水のリサイクルシステム（CDWR システム）を導入し、工場横に新設。地域環境にも配慮している。
 - ◇また、会社を、多様な人々が働く場として地域に根ざし、働く場以外の地域の居場所としても人と人をつなぐ場所にしていきたいとの思いから、地域の子もたちが描いた絵画等を掲示するためのスペースを CDWR システム設備の壁面に設けるなど、地域とのつながりをより強くする活動も積極的に展開している。

平成30年度 大阪府障がい者雇用貢献企業（大阪府ハートフル企業）顕彰 選考結果

【ハートフル企業教育貢献賞】

障がいのある生徒の受入れや雇用等、職業教育への貢献が顕著である企業等を表彰。

《受賞法人名》

株式会社Dreams（どりーむず）

《受賞のポイント》

支援学校や就労支援機関から、障がい者の職場実習として、製造・接客・デザインや事務仕事などへ多数受け入れるだけでなく、障がいの無い方も受入れている。また、障がいのある社員の個別の特性に応じて勤務方法を配慮するとともに、定期的にお客様向けのイベントを企画開催し、お客様はもちろん、社員も共に楽しめるように工夫することで、職場定着を図っている。

■企業プロフィール

- 所在地 大阪府中央区上町 1-3-10
- 代表者職氏名 代表取締役 宮平 崇
- 主な業務内容 ポップコーン製造・販売
- 設立 2005年6月
- 社員数 40名 アルバイト含む（うち障がいのある社員数4名）
（平成30年4月1日現在） 知的障がい2名 精神障がい1名 発達障がい1名
- 企業理念 わくわくシゴトを愉しみます！
たくさんの笑顔・たくさんのありがとうを創造します！
関わるスタッフ・お客様・取引先・地域社会をHAPPYにします！
- 障がい者の主な業務 ポップコーンの製造、販売、接客、デザイン、運搬
- 受賞理由（先進的、独自の取り組み）
 - ◇現在、4人の障がい者を雇用し、知的障がい・発達障がいのある従業員は製造や接客・販売の仕事をしており、精神障がいのある従業員はドライバーとして運搬の仕事をしている。一人はアルバイトから正社員雇用となり、他のスタッフも正社員を目指し、頑張っている。
 - ◇運搬業務については、体調に合わせて休憩をとることを許可するなど、個人の特性に応じた配慮を行うとともに、定期的にお客様向けのイベントを企画開催し、お客様はもちろん、社員も共に楽しめるように工夫することで、職場定着を図っている。
 - ◇5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）として、社内において道具の使い方や製造過程の手順などを絵や写真で表示したり、備品の置き場を写真で表示したり、型取った枠で分けするなど、作業する者にとってわかりやすい環境を提供し、誰もがスムーズに作業できるよう工夫している。
 - ◇職場体験実習の受入れは、多数の生徒を支援学校や支援機関から製造や販売現場へ実習を受け入れるだけでなく、障がいの有無に関わらない職場実習の受け入れも行なっている。

平成 30 年度 大阪府障がい者雇用貢献企業（大阪府ハートフル企業）顕彰 選考結果

【ハートフル企業チャレンジ応援賞】

障がい者の雇用の促進等、先進的または独自性に優れた取組みを行っている企業等を表彰。

《受賞法人名》

株式会社 Silent Voice（さいれんと ぼいす）

《受賞のポイント》

聴覚障がい者の「聞こえなくてもできること」ではなく、「聞こえないことが強み」として社会参加を支えるための仕組みを展開。言葉や音声を用いない「無言語コミュニケーション」研修や聴覚障がい者雇用研修などを企業等に企画提案し、聴覚障がい者を講師として派遣するなど、企業における聴覚障がい者の職場環境づくりを支援している。

■企業プロフィール

- 所在地 大阪市中央区安堂寺 1-3-12 大阪谷町ビル 4F
- 代表者職氏名 代表取締役 尾中 友哉
- 主な業務内容 企業向け研修
- 設立 2016年7月
- 社員数 4名（うち障がいのある社員数2名）
（平成30年6月1日現在） 聴覚障がい2名
- 経営理念等 聴覚障害者の強みを発揮する仕組みをつくる
- 障がい者の主な業務 会計・経理業務、営業業務、研修講師等
- 受賞理由（先進的、独自の取組み）
 - ◇当該企業の代表者の両親は聴覚障がい者で、自身は日本語（音声語）よりも先に手話を習得。家庭の中で実現していた「障がいのない」状態において各々が役割を發揮し、協力することができれば「障がい」は生まれないと代表者は感じた。自身の経験から、「聞こえなくてもできること」ではなく、「聞こえないことが強み」として社会参加するための仕組みづくりに取り組んでいる。
 - ◇企業向けに、言葉や音声を用いない「無言語空間」で、コミュニケーションの本質である、“スキル以外の要素”を変革・向上させるコミュニケーション研修プログラムを開発。音や言葉を使わないコミュニケーション、具体的には、表情やジェスチャーを駆使して伝え合うことで、相手の目線に立ってコミュニケーションする姿勢が生まれることを目的としている。
 - ◇聴覚障がい者によるコンサルティング事業として、聴覚障がい者を雇用する企業の聴覚障がい者や管理者への定期面談を行い、ノウハウの提供・課題解決を実施。
 - ◇大阪府と「手話言語条例に基づく施策の推進に関する協定」を締結（H29.8.30）し、手話を簡単に学ぶための動画を自社で作成し府ホームページにおいて公開するなど、府の手話言語条例に基づく施策展開に協力している。
 - ◇別途、NPO 法人を立ち上げ、聴覚障がい児専門の総合学習塾を始め、「聴覚障がい者から社会のリーダーを輩出する」という教育目標を掲げ教育プログラムを展開している。